

ご取材のお願い

平成27年2月6日
公立小野町地方総合病院企業団
公益財団法人 ヤマト福祉財団

**福島県小野町
「公立小野町地方総合病院」の落成式開催について**

公益財団法人ヤマト福祉財団（本部：東京都中央区、理事長：有富慶二、以下：ヤマト福祉財団）「東日本大震災 生活・産業基盤復興再生募金※」の第5次助成先の一つである公立小野町地方総合病院企業団（以下：小野町病院）では、かねてより建設中の『公立小野町地方総合病院』の完成に伴い、落成式を2月14日（土）午前11時より執り行います。

小野町は福島県いわき市と郡山市のほぼ中間にあたり、中心に夏井川が流れ、四方を阿武隈高原中部県立自然公園の山々に囲まれています。小野町病院は60年前に小野町、田村市、平田村、川内村、いわき市の5市町村が出資して開設した総合病院です。

昭和45年に旧館が、平成2年には新館が建設されました。入院病床は119床、外来診療は内科をはじめ12科の診療を行い、この地域で不足する婦人科、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科の診療、また人工透析治療、訪問看護などの在宅医療も行い、市町村や老人福祉施設と連携した地域福祉への貢献と、さまざまな角度から地域住民の医療を支えるかけがえのない存在です。しかし、東日本大震災により甚大な被害を受け、特に旧館は各所に多くの亀裂が入り、倒壊の危険が指摘されています。地域の医療を担う病院としては早急に補強か建て替えが迫られていました。小野町病院は、国や県、市町村からも財源措置がとられないなか、本助成に申請しました。

ヤマト福祉財団では地域医療復興のため、地域唯一の総合病院の建て替え費用20億円の助成を平成24年4月24日に決定しました。その後小野町病院ではこの助成とともに、県の浜通り地方医療復興計画による補助を受けて、警察や消防署が隣接する町の中心地に4階建ての新しい病院の建設の計画を進めました。災害時には1階のロビーでトリアージができるよう設計され、これまでにはなかった救急医療体制も整える予定です。平成25年10月4日に新設工事、起工式が行われ、この度の落成式を迎えました。



(完成間近の小野町病院)



(建設の様子、2014年4月)



(亀裂が入った旧小野町地方総合病院)

福島県、東北の復興は途上にありますが、震災による被害を乗り越え、いち早く復旧・復興に取り組む本式典を何卒ご取材賜りますよう、お願い申し上げます。

本件に関する報道関係の皆様方からのお問い合わせは下記までお願いいたします。

公立小野町地方総合病院

担当：新田 (0247-72-3181)

公益財団法人 ヤマト福祉財団

担当：早川・渡辺 (03-3248-0691)

「公立小野町地方綜合病院」落成式

1. 日時 平成27年2月14日（土） 午前11時00分 記念碑除幕

午前11時10分 開所式

午前11時20分 落成式

落成式終了後 内覧会

2. 場所 「公立小野町地方綜合病院」

住所 福島県田村郡小野町大字小野新町字櫻木内6番地2

3. 主な出席者（敬称略）

- (1) 公立小野町地方綜合病院企業団 企業長 藤井 文夫
- (2) 公立小野町地方綜合病院企業団理事者会 理事長 大和田 昭
- (3) 公立小野町地方綜合病院企業団議会 議長 久野 峻
- (4) 福島県 副知事 鈴木 正晃
- (5) 参議院議員 岩城 光英
- (6) 公益財団法人ヤマト福祉財団 理事長 有富 慶二

4. 建物概要

鉄骨造り（耐震構造II類）、地上4階+塔屋階

敷地面積：7,897.17m²

延べ床面積：8,530.51m²

駐車台数：一般駐車場77台

施設概要

診療科目：12科

（内科、婦人科、外科、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、整形外科、リウマチ科、
麻酔科、皮膚科、泌尿器科、形成外科）

病床数：119床（一般病棟60床、療養病棟59床）

※地域の中核病院として、災害時にも病院機能の維持・確保が図れるようライ
フライングを多重化し、燃料・水等が備蓄できる計画となっている。

※ 公益財団法人ヤマト福祉財団「東日本大震災 生活・産業基盤復興再生募金」は、東日本大震災で被災された地域の生活基盤の復興や水産業・農業の再生を支援することを目的に創設されました。平成24年6月30日をもって募金と助成の募集は終了させていただきました。募金につきましては、142億円3608万1360円となったヤマトグループの「宅急便1個につき10円の寄付」をはじめ、広く一般から募金をたまわり、総額142億8448万751円となりました。助成につきましては、見える・速い・効果の高い支援を基本方針に国の補助のつきにくい事業や単なる資金提供だけでなく新しい復興モデルを育てるために役立てていくことを目指して、第5次までに助成対象31件に対し、総額142億6600万円の助成を行っています。詳細につきましては、ヤマト福祉財団のホームページ（<http://www.yamato-fukushi.jp/>）をご参照ください。